

黒田清秀 きよひろ 歌人。明治六年二月二十一日東京生れ、昭和二十五年十月十九日歿（六七三―九五〇）。黒田清綱の次男。初名正綱、通稱新二郎。明治二十四年札幌農學校に學び、のちアメリカに留學。日本銀行、農商務省廳記を經て、中央生命保險相互會社の創立に參劃。

幼年七歳いして父の膝下に歌を詠み始め、生涯十萬首の友人だといふ。

大正六年父歿後、灌園社、千種會を繼承主宰した。『黒田清秀歌集』

（昭和二十一年十月十九日黒田家歌集編纂會編輯）には、「源姓黒田家譜並に小史」、「灌園社及千種會同人名簿」を附載。

